

講義科目名称： 地域栄養活動実習

授業コード： 51205200

英文科目名称： Practice in Community Nutritional Program

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	4	1	必修
担当教員			
黒川 浩美			
添付ファイル			

科目の概要	地域の人々と協働する栄養活動や、食に関わる行事への参加を通して、社会貢献の一端を体験する。 さまざまな年齢層の人々と触れ合い、コミュニケーションスキルの向上を目指す。
授業の内容	2021年度 予定は下記の通り。 1. 地域栄養活動実習オリエンテーション 2. 地域栄養活動について、意見交換を行う 3. 地域栄養活動について、レポートにまとめる 4. 在宅栄養に向けて説明会（居宅療養管理指導の仕組みについて） 5. 症例カンファレンス説明会（実症例をもとに栄養管理計画を行う） 6. 実症例をもとに栄養管理計画：模擬患者情報から、栄養ケア計画を作成する 7. 実症例をもとに栄養管理計画：具体的に栄養指導案を作成する 8. 実症例をもとに栄養管理計画：中間発表 9. 実症例をもとに栄養管理計画：ポスター作成 10. 実症例をもとに栄養管理計画：ポスター作成 11. 実症例をもとに栄養管理計画：ポスター作成 12. 地域における栄養活動説明会 13. 地域栄養活動：調査を行う（食生活と健康実態調査） 14. 地域栄養活動：調査を行う（食生活と健康課題の抽出） 15. 地域栄養活動：食改善企画の作成 16. 地域栄養活動：教育教材の作成 17. 地域栄養活動：調査の活動を記録する 18. 地域栄養活動：調査の活動を発表 19. 各市の特徴ある活動に参加：課題の作成 20. 各市の特徴ある活動に参加：課題の作成 21. 地域栄養活動：まとめポスターの作成 22. 地域栄養活動：まとめポスターの作成 23. 地域栄養活動：まとめポスターの作成 24. 地域栄養活動：まとめポスターの作成
学習到達目標	1. 健康増進プログラムの対象、目的を理解している 2. 集団の食事評価についての方法を説明できる。 3. 地域、職場等における食生活改善プログラムを作成できる。 4. 統計的なデータを基に、集団を評価することができる。 5. プレゼンテーション力を身に付けている。
授業の方法	【授業形態】 講義形式・グループワーク等での活動・各市の特徴ある取り組みに参加など、取り組み課題により適宜取り入れる。  【アクティブラーニングの取り入れ状況】 実症例をもとに、栄養ケア計画を作成する。  【ICTを利用した双方向授業】 状況に応じてオンライン、オンデマンドで実施する  【その他特記事項】
成績評価の方法	【評価項目】 【割合】 積極的授業参加20% 課題作成80%
教科書・テキスト	ワークブック①②を配布する
参考書	授業中に紹介する
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	課題は期間内に必ず提出すること。
履修上の留意事項	追試、再試はないので、課題、成果物を期日までに提出しない場合は、単位を修得できない
オフィスアワー	水～金 15：00～17：00
課題に対するフィードバックの方法	Active Portalにて連絡する
実務経験	管理栄養士
その他	